

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りの指針を入居の段階で説明を行い、同意を得る事ができていない。重要事項説明書で入院の対応や居室の確保期間などを説明しているのに、状態悪化時に説明でいいと思っていた。	入居時に看取りの指針を説明し、同意を得られる。	①今度も利用者の状態を定期的に家族へ報告する事を継続して行きます。 ②入居時に重要事項説明書で入院時の対応や緊急時の連絡先の確認・居室の確保期間などを説明します。 ③入居時に看取りの指針の説明を行い、同意を頂きます。	24ヶ月
2	35	災害対策で避難訓練や防災マニュアルの見直しを行っているが、地域との協力体制が整っていない。近隣住民や事業所の方々が避難訓練への参加ができていない。	近隣の住民の方や事業所の方々が避難訓練へ参加できるような取り組みを行う。	①2ヶ月に1回の園便りを回覧板に回してもらった時に避難訓練の案内も一緒に回して頂きます。 ②近隣の事業所へも避難訓練の案内を提出し協力を頂きます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。